

市立中学校における通知表の誤記載について

宮田中学校において、令和4年7月20日に配付した第3学年の1学期の通知表2名分について、技術・家庭科の観点別評価及び評定に誤記載があることが、生徒からの質問を受け、学校で点検した結果判明しました。家庭訪問を行い、当該生徒及び保護者に謝罪と説明を行うとともに、正しい通知表と差し替えました。

1 誤記載の内容

第3学年生徒2人の観点別評価及び評定（技術・家庭科）

【観点別評価】：各教科について、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度の観点」ごとに、A・B・C等の3～5段階で評価するもの
【評定】：各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの

2 学校名

学校名 横浜市立宮田中学校 校長 村井 法泰（むらい のりやす）
生徒数：343人 教職員数：22人（7月28日現在）
所在地 横浜市保土ヶ谷区宮田町1丁目100番地

3 経緯

7月20日（水） 1学期の通知表を生徒に配付した。
通知表配付後に設けていた質問・相談時間において、生徒から技術・家庭科の評定等に関する質問があった。

7月21日（木） 担当教諭（技術科）は、前日の質問を受け、観点別評価及び評定の再確認を行ったところ、通知表を作成する際に使用しているExcelデータの数値に誤りがあることを発見し、副校長に報告した。

校長及び副校長は、全生徒の「得点原簿※」とExcelデータの突合を行った結果、2人の生徒の観点別評価及び評定に誤りがあることが判明したため、技術科のデータの修正を行い、通知表を再度作成した。

当該生徒の保護者に連絡後、各家庭を訪問し、経緯を説明及び謝罪し、通知表の差替えを行った。

※得点原簿：テストの得点や提出物の評価点など観点別評価及び評定の基となる得点を記載したもの

4 誤記載が発生した主な原因

成績処理のパソコン作業において、得点原簿からExcelデータに数値を転記する際に入力ミスをしたことにより、誤った観点別評価及び評定が算出されました。

さらに、本来、教科担当2人で行うこととなっている、得点原簿の得点と入力されたExcelデータのダブルチェックを怠りました。

5 再発防止に向けた取組

- (1) 現在、成績処理の際に使用している手順書をいつまでに、どの資料を、誰がチェックするのか明確に分かるように整え、ダブルチェックを徹底します。
- (2) 経験が浅い教員に対し、手順書に記載されている用語の意味などを含め、成績処理方法について丁寧に指導します。また、成績処理を行う過程で管理職が進行状況や作業内容を確認するなど、学校全体で同様の事案の再発防止に努めます。

お問合せ先
教育委員会事務局西部学校教育事務所指導主事室長 瀬田 ゆかり Tel 045-336-3719